

病害虫防除技術情報第7号

平成22年7月28日

三重県病害虫防除所

**果樹カメムシ類の多発が続く！
園地への飛来に注意してください！**

- 1 対象作物 果樹全般（特にナシ、カキ）
- 2 病害虫名 果樹カメムシ類（特にクサギカメムシ、チャバネアオカメムシ）
- 3 発生状況 多い

5月中旬以降発生が多くなり、現在でも多発が続いています（表1）。特に、クサギカメムシは6月中旬以降、予察灯（松阪市）への飛来が例年になく多くなっています。また、チャバネアオカメムシも予察灯（松阪市、御浜町）への多飛来が続いています。

ナシでは果実が肥大して果実袋に密着するようになると、その部分から吸汁加害を受ける可能性があります。

カキでは本年の着果量がやや少ないため、加害による収量への影響が大きくなることが予想されます。現在のところ、現地圃場での果実被害は少ない状況ですが（表2）、今後の園地への飛来に注意してください。

表1 果樹カメムシ類の予察灯への飛来数（6月5半旬～7月4半旬）

カメムシ種（調査場所）	飛来個体数		平年比
	2010年	平年	
クサギカメムシ（松阪市）	1,039	59	多
チャバネアオカメムシ（松阪市）	3,310	324	多
チャバネアオカメムシ（御浜町）	48,626	1,363	多

平年値は最近10年間の平均。

表2 カキ果実での吸汁被害の状況（7月23日調査）

調査場所	100果あたり被害果数
松阪市嬉野川北町1（研究所内）	0
松阪市嬉野川北町2（研究所内）	5
多気町矢田1	1
多気町矢田2	0
多気町笠木	0
玉城町蚊野1	0
玉城町蚊野2	0

4 防除上の注意事項

- (1) 降雨がない夜に飛来（移動）が多いので、夜間の街灯への飛来に注意したり、園地を見回ったりして、早期発見に努めてください。特に、山林に近い園地では注意してください。
- (2) 防除はカメムシ類の飛来を確認してから実施してください。なお、一旦飛来すると連続して飛来することが多いので、防除実施後も注意してください。
- (3) 農薬は、ラベルの表示を確認して正しく使用してください。